

別科助産学専攻 4月

4月別科助産学専攻に18名入学しました。

別科では授業が始まってすぐに技術演習を行う機会がありました。まずは慣れない助産での器具について使い方を調べ、お互いに発表しあいました。

馴染みのない物品も多くあり発表する中でそれぞれの名前を覚えていきました。ファントームや分娩台、コッヘルの使い方やガウンの着脱などお互いに正しくできているか確認しながら演習を行い、全員で理解を深めることができました。

また、妊婦さんの健診時に必要な手技を習い演習をしています。妊婦さんのフィジカルアセスメントに用いる測定を素早く、正確に行えるように練習していきます。

この他にも演習を行う機会は多くあり、早くからから実習のことを意識して勉強できます。GWで発表する機会が多く、自然とクラスのメンバーも仲良くなれたように思います。



これは分娩モデルの使い方を聞いているところです。赤ちゃんをとりあげるときの練習に使います。

下の写真が実際に使っているところです。



妊婦さんの触診を練習しています。おなかの中の赤ちゃん向きを確認できます。自分の手の感覚が頼りです。



鉗子の使い方について聞いているところ